



補聴器 HI-C1/HI-C3

共通取扱説明書

- お買い上げいただきありがとうございました。
- 「取扱説明書・使い方ガイド」もご覧ください。
- 補聴器をお使いになる前に、この取扱説明書を必ずご覧になり正しくお使いください。
- ご覧いただいた後も大切に保管し、分からないときは読み返してください。

おまかせ



使用電池は PR536 です

お客様へ

このたびはリオネット補聴器をお買い上げいただきましてありがとうございます。

本製品についてのご意見、ご要望がございましたら、以下にお願いいたします。

本社・営業部

〒185-8533

東京都国分寺市東元町 3-20-41

リオネット補聴器お客様コールセンター

フリーダイヤル 0120-2933-76

受付時間 9:00 ～ 21:00



注意

1. MRI 検査を行う場合は、補聴器を検査室に持ち込まないでください。

MRI 検査のために補聴器の金属部が熱くなって火傷をする恐れがあります。また、本製品が MRI 装置に吸着されたり、故障する可能性があります。

2. 正しい装用をしてください。

正しい装用（「取扱説明書・使い方ガイド」参照）をしないと、耳を傷めることがあります。また、補聴器からピーピー音が発生するハウリング状態になりやすくなります。ピーピー音を防ぐためには、「ピーピー音を防ぐためには」（22 ページ）を参照してください。



注意

3. 幼児または誤って口に入れてしまいそうな方の手が届かないところに補聴器や電池を保管してください。(8、12ページ参照)
4. 万一装用中に補聴器が破損した場合は、無理に取り出さずに耳鼻咽喉科医師にご相談ください。



注意

5. 万一電池が破損し、電解液にふれたときは、すぐに水で洗い流してください。
皮膚を傷める恐れがあります。

目 次

1. 注意事項

お使いになる前に.....	1
使用の中止.....	4
補聴器の取り扱いと保管上の注意.....	5
電池の取り扱いと保管上の注意.....	12

2. 使い方

耳あか防止チップの種類について.....	16
各部の名称.....	18
付属品.....	20
ピーピー音を防ぐためには.....	22
電源を入れ直す際のご注意.....	22
電池交換のお知らせ.....	23
電池寿命について.....	24
補聴器のメモリー.....	26
補聴器のミュートについて.....	34
おまかせテレホンについて.....	36
電話／携帯電話で話すときの使い方.....	38

3. お手入れ

使い終わったら	40
保管の仕方	52
ベントについて	54
修理に出す前に	56

4. 使いこなそう

両耳装用について	60
補聴器に慣れるために	62
補聴器が苦手なこと	64
周囲の方へのお願い	66

5. 仕様・その他

仕様 (HI-C1 イヤホン特小)	68
仕様 (HI-C1 イヤホン小)	70
仕様 (HI-C3)	72
輸送や保管に関する環境条件	74
電池寿命／適応難聴	74

電撃保護	74
補聴器おはえがき	75
調整・修理・点検の記録	75
お客様の補聴器の設定	76

お使いになる前に

1

1. 補聴器は、お客様の聞こえを元通りにするものではありません。聞こえを補う医療機器です。大きすぎる音で聞いたり、耳に合わない使い方をしたりすると、耳を傷める原因になります。また、補聴器からピーピー音が発生するハウリング状態で使用し続けると、聞こえを悪くすることがあります。
2. 補聴器を使い始める時には、必ず聞こえの程度を病院やお買い求めのお店で調べてもらってください。補聴器の調整は聞こえの程度に合わせて、耳鼻咽喉科医師またはお買い求めのお店で調整してもらいましょう。
3. 使い始めは音量を小さめにし、慣れるに従って少しずつ音量を加減してお使いください。

-
4. 補聴器はお客様の耳に合わせて調整されています。他人に補聴器を貸したり、他人の補聴器を借りたりしないでください。他人の補聴器を使うと、耳を傷めたり、感染する場合があります。
 5. 耳の治療をされている方、治療したことのある方は、耳鼻咽喉科医師にご相談の上お使いください。
 6. 子供の場合は、難聴の度合を調べにくいので、必ず耳鼻咽喉科医師の指導を受けてからお使いください。
 7. 体質によって、かゆみ・かぶれを生じる場合があります。皮膚に異常を感じたときは、ご使用を中止し耳鼻咽喉科医師にご相談ください。

-
8. 快適にお使いいただくために、お使いになる前には、耳を清潔にしてください。
 9. 長期間補聴器を使用しないときは電池を取り出してください。電池は液漏れの恐れがあります。
 10. 補聴器は外観の点検を行ってから装着してください。ひび、キズが入った補聴器は使用しないで買い求めのお店で点検修理を行ってください。万が一、装用中に補聴器が破損した場合は、無理に取り出さずに耳鼻咽喉科医師にご相談ください。

使用の中止

1 以下のような症状があらわれたときは、補聴器の使用を中止し、すぐに医師またはお買い求めのお店にご相談ください。

- 補聴器が皮膚に接する部分がかぶれたり湿疹ができたりしたとき。この補聴器の皮膚に接する部分には、炎症を起こしにくい材料を使用していますが、体質によってはまれにかぶれや湿疹を生じることがあります。
- 使用中に耳だれが生じたり、何らかの事情で耳の治療が必要になったりしたとき。
- 以前に比べ、急に耳の聞こえが悪くなったと思われるとき。
- めまいや頭痛があるとき。
- 耳の中に痛みがあるとき。

補聴器の取り扱いと保管上の注意

落とさないように

洗面所や道路など、落とすと壊れやすい場所で、補聴器をつけたり外したりするのはおやめください。畳やじゅうたんなど柔らかい敷物の上で、座って、落ち着いて行ってください。



ヘアスプレー、香水等に注意

補聴器装用時にヘアスプレーや香水等、気化する物のご使用はおやめください。補聴器の故障の原因となる場合があります。



内部をさわらないで

内部は特に精巧にできています。ハリ、ピン、ペン先、楊枝、ツメの先などで、つついたり、差し込んだりしないでください。



強い磁石などを触れさせないでください

補聴器は強い磁石に触れると、故障することがあります。

ただし、磁気メモリー切替の磁石棒、おまかせテレホン用のマグネットは補聴器に近づけても問題ありません。



水に濡らさないで

補聴器は濡れると故障する恐れがあります。取り扱いの際には、補聴器を濡らさないでください。入浴時、洗顔時は外し、濡れたテーブルの上などに不用意に置かないようにしてください。突然の雨や台風の時にも注意してください。



水の中に落としたら？→応急処置→点検依頼

万一、水の中に落としてしまった場合は、まず乾いた布で補聴器の外側の水分をよく拭き取ります。電池ホルダーを完全に開け、電池を取り出して、乾いたタオルなどの上にのせ、水分が切れるようにしばらくおいて乾燥させます。



以上が応急処置ですが、できるだけ早くお買い求めのお店に点検を依頼してください。

電子レンジ、食器乾燥機、ドライヤーなどの電気機器で乾燥させるのはおやめください。補聴器が故障します。



電子レンジ、
食器乾燥機、
ドライヤーなど

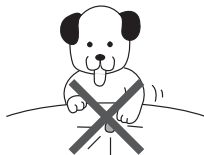
1 幼児などに注意

補聴器は幼児またはその他誤って口に入れてしまいそうな方の手の届かないところに保管してください。万一補聴器を飲み込んでしまったときは、窒息する恐れがありますので、直ちに医師にご相談ください。



ペットに注意して

テーブルの上などに置き忘れると、ペットがじゃれて遊んだり、かじったりして、補聴器を壊すことがあります。ペットがいるご家庭では注意してください。



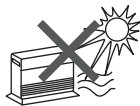
診断・治療を受けるときは

CT など X 線を使用する検査、マイクロ波による治療、放射線による治療などのように、治療や検査の中には補聴器に悪影響を与えるものがあります。医師や検査技師に補聴器を外すかどうかお尋ねください。なお MRI 検査を行う場合は、補聴器を検査室に持ち込まないでください。詳しくは巻頭の「i」ページをご覧ください。

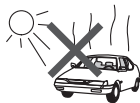


置き場所は？→高温多湿は避ける

ストーブのそばや直射日光の当たる場所など温度の高いところ、浴室、加湿器のそばなどの湿気の多いところには置かないでください。使用しないときは、別売の乾燥ケースへの保管をお勧めします(52 ページ参照)。



また、真夏の車内など 50℃ を超えるような場所に放置すると、補聴器が故障することがあります。



補聴器を保管するときは

補聴器を保管するときは、アルコールに濡れた状態、またはアルコールを含んだ紙や布と一緒にしないでください。故障の原因になります。

修理が必要だと思っても、ご自分では絶対に修理しないでください。

補聴器の廃棄方法

ご使用済みの補聴器の廃棄方法は、お住まいの自治体かお近くの販売店へお問い合わせください。

電池の取り扱いと保管上の注意

1 幼児またはその他誤って口に入れてしまいそうな方が手が届かないところに保管してください。電池を飲み込むと窒息したり、胃や腸を傷めたりする恐れがあります。万一飲み込んだときは、直ちに医師にご相談ください。



応急処置方法などについては、下記の（公財）日本中毒情報センターにご相談ください（ただし通話料は相談者の負担）。

・ つくば中毒 110 番 TEL 029-852-9999

24 時間 年中無休

・ 大阪 中毒 110 番 TEL 072-727-2499

24 時間 年中無休

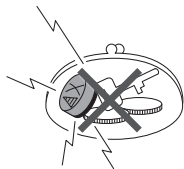
火中への投入や充電・分解はしないでください。
破裂する恐れがあります。



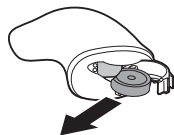
電池をご使用になるまでは、シールをはがさないでください。一度シールをはがした場合、使用しなくても電解液の劣化によって電池寿命は短くなります。



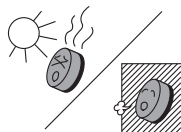
1 電池を金属類に接触させないでください。財布やポケットの中に電池を入れておくと硬貨や鍵などの金属と接触して電流が流れ、電池が消耗したり破裂したりすることがあります。



補聴器を使用しないときは、液漏れの恐れがありますので、電池を取り出しておいてください（「取扱説明書・使い方ガイド」参照）。電池は、別売の乾燥ケースの電池収納スペースに保管することをお勧めします（52 ページ参照）。



予備の電池は、高温多湿となる場所を避け、涼しい場所に保管してください。ただし、冷蔵庫で保管すると電池の表面に結露が発生するため、おやめください。



外出の際は予備の電池をお持ちください。



使用済みの電池は、+ 極や - 極が接触しないように、電池をセロハンテープで1つずつ包んで、お買い求めのお店に戻してください。



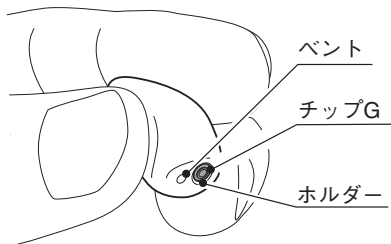
耳あか防止チップの種類について

補聴器の先端部には、お客様のお耳に合った耳あか防止チップを使用します。このため、補聴器の取り扱い方法などが異なります。

2 各補聴器に使える補聴器の耳あか防止チップの種類、付属品やその取り扱い方法は、以下の表をご覧ください。

	耳あか防止チップの種類など		
	SS	S	G
付属品	20～21 ページ		
音口の掃除の仕方	44～45 ページ		48～49 ページ

お客様の補聴器に取り付けられている耳あか防止チップは、白以外なら G (下図参照)、白なら SS、S です。耳あか防止チップは、お客様の耳の形やご希望などにより、取り付けられていない場合もあります。



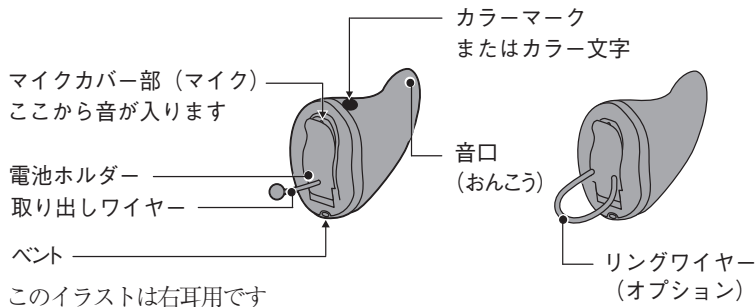
ホルダーとチップ G の色の組み合わせ

ホルダーの色	チップ G の色
グレー	ライトグリーン
青	青
赤	赤

*ホルダーの色が白の場合は、チップ G ではありません

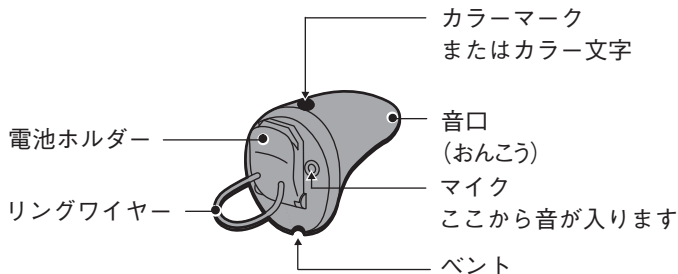
各部の名称

HI-C1 の場合



- 補聴器にはお客様のお名前、型式、製造番号、左右を区別するためのカラーマークがあります。右耳用は赤字、左耳用は青字です (ただし、カラーシェルは除く)。
- お客様の耳の形によって、ベントは、つかない場合や、位置が変わることがあります。
- イラストは標準的な形状のものを表しています。各種オプションをご利用いただいた場合は、イラストと異なる場合があります。

HI-C3 の場合



このイラストは左耳用です

- 補聴器にはお客様のお名前、型式、製造番号、左右を区別するためのカラーマークがあります。右耳用は赤字、左耳用は青字です（ただし、カラーシェルは除く）。
- お客様の耳の形によって、ベントは、つかない場合や、位置が変わることがあります。

付属品

- 携帯ケース*
- 空気電池 PR536
- 磁石棒*
- ブラシ*
- 取扱説明書・使い方ガイド*
- 共通取扱説明書(本書)*
- 保証書

数量は、片耳に対して1個です。ただし、*印のものは両耳の場合でも1個です。

交換可能な別売部品：

耳あか防止チップ SS

耳あか防止チップ S

耳あか防止チップ G

別売品の耳あか防止チップ G キットを使用する場合

お客様ご自身で耳あか防止チップ G を交換するのが難しい場合、お買い求めのお店で耳あか防止チップ G を保管させて頂き、必要な際に交換させて頂くこともできます。

ピーピー音を防ぐためには

補聴器の形状が耳に合っていないと、ピーピーという不快な音（ハウリング音）がすることがあります。このようなときは、ハウリングキャンセラー*を使う方法があります。

お買い求めのお店にご相談ください。

2

- * ハウリングキャンセラーとは、ハウリング音をおさえる機能です。ハウリングキャンセラーを使っても、周囲の音によっては、短いハウリング音がする場合があります。

電源を入れ直す際のご注意

電源を切った後、すぐに電源を入れ直すと音が出ないことがあります。このような場合は一度電池ホルダーを開けて補聴器の電源を切り、10 秒以上待ってから改めて補聴器の電源を入れてください。

電池交換のお知らせ

電池交換のお知らせ音が設定されている場合は、電池残量に応じて、お知らせ音や音声*のお知らせが鳴ります。お知らせ音などが鳴ったら、電池を新しいものに交換してください。

	電池の状態	
	電池がなくなりかける	電池が切れる寸前
お知らせ音	「ビビ、ビビ、ビビ」 と5分おきに繰り返す	「ビ」が15回 のあと補聴器の動作が停止 します
音声の お知らせ	「電池の交換時期です」 と5分おきに繰り返す	「まもなく電池が切れます」 のあと補聴器の動作が停止 します

(*音声は HI-C1FA/FB、HI-C3FA/FB のみ対応)

お知らせ音はお好みの音色・音量に設定できます。お買い求めのお店にご相談ください。

ご使用状況によっては、次のお知らせ音が鳴る前に動作を停止することもあります。

電池残量が十分でも、結露や汗などにより、電池の中に空気が入りにくくなると、電圧が低下し、お知らせ音が鳴ることがあります。

電池寿命について

取扱説明書に記載された「電池寿命」とは…

この値は日本産業規格に定められた測定条件で測定された「電池の電流」と「電池容量」を元に算出された値です。日本産業規格は製品の生産や出荷時の品質保証の目的で制定されています。「電池の電流」は、電池を比較的消耗しない測定条件*で測定した値となっています。

*ハウリングキャンセラーなどのデジタル機能を「切」に設定しています。

実際の電池寿命は…

実際の電池寿命は、さまざまな要因により大きく変化するため、調整されたお客様の補聴器での実際の電池寿命を推定することは困難です。記載された電池寿命よりも短くなるケースがほとんどです。

実際の電池寿命は主に次の要因の影響を受けます。

デジタル機能などの使用の影響

補聴器本体のデジタル機能を「入」に設定すると、電池寿命は取扱説明書に記載された電池寿命の6～8割程度になります*。

*：設定されたデジタル機能などにより変化します。

調整・使用環境・空気電池の性質などの影響

影響を受ける程度は条件により異なります。

- ・ 調整：ボリュームおよび最大出力音圧レベルが高く調整されている場合など
- ・ 使用環境：大きな音、(周波数が)低い音、連続した音など
- ・ 空気電池の性質：冬季の使用(低温、低湿)、室内*1、極端な乾燥*2など
- ・ その他：電源を入れたまま気付かずに放置した場合など

*1: 二酸化炭素濃度が高い場合

(暖房や燃焼器具の使用、多くの人が集まる場所など)

*2: 誤って、空気電池を乾燥ケースに入れてしまった場合など

補聴器のメモリー

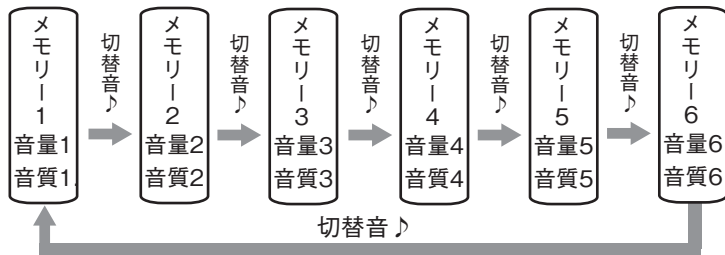
補聴器のメモリー切替

磁気メモリー切替機能*¹またはメモリー切替ボタン*²を使って、補聴器のメモリーに記憶されている補聴器の音量設定または音質設定を素早く呼び出せます。

*1: HI-C1FA/FB のみに搭載されている機能です。

*2: HI-C1 タイプ全てに搭載できるオプションです。

補聴器のメモリーが切り替わる時には切替音が鳴ります。
切替音を鳴らないようにすることもできます。お買い求めのお店にご相談ください。



補聴器のメモリーの切り替わり方(メモリー数が6の場合)

メモリー切替の注意事項

- メモリー切替を使う前に、お買い求めのお店で次の設定を行います。
 - ・メモリーで、音量を切り替えるか、音質を切り替えるか選びます(片方だけ選択できます)。
 - ・お客様の聞こえに合わせてメモリーの内容を設定します。
 - ・切替音の音量と音質を設定します。音声を選ぶこともできます。切替音を鳴らないようにすることもできます。
- ご使用の補聴器により、メモリーの最大数が異なります。ご使用の補聴器に設定されるメモリーの数、「取扱説明書・使い方ガイド」(お客様のメモリー設定)をご覧ください。
- 電話の使用時に、メモリーが切り替わる場合があります。(29、38 ページ参照)

ノート：補聴器の電源を切る直前のメモリーを「直前のメモリー」といいます。

磁気メモリー切替

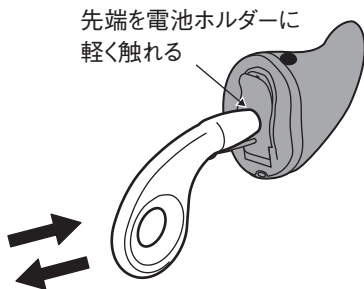
HI-C1FA/FB では、付属の磁石棒を使って補聴器のメモリーを切り替えることもできます。

2 お買い求めのお店での設定

お買い求めのお店で、磁気メモリー機能のための設定をします。

磁気メモリー切替の使い方

- ① 磁石棒の先端を電池ホルダーに軽く触れます。
- ② 磁石棒をすぐに電池ホルダーから離します（触れてから5秒以内）。
- ③ 補聴器のメモリーが切り替わります。



ノート：磁石棒が電池ホルダーの端に触れたり、電池ホルダーに対して磁石棒を斜めに触れたり、5秒以上触れたりすると、メモリーが切り替わらないことがあります。

磁気メモリー切替の注意事項

- 磁気メモリー切替で切り替えた場合、補聴器の電源を切るとメモリーの記録は残りません (32、33 ページ参照)。
- 磁気メモリー切替は、おまかせテレホンと一緒に設定できません。
- 磁気メモリー切替は、オプションのメモリー切替ボタンと一緒に設定できます。
- 受話器や携帯電話を補聴器に近づけると、メモリーが切り替わることがあります。

それぞれの機能については、次の参照先をご覧ください。

メモリー切替ボタン	: 30、31 ページ
おまかせテレホン	: 36、37 ページ
メモリーの設定	: 別紙「取扱説明書・使い方ガイド」の 「お客様のメモリー設定」

オプションのメモリー切替ボタンが備えられている場合 (HI-C1のみ)

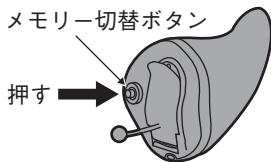
HI-C1 タイプでは、オプションのメモリー切替ボタンで補聴器のメモリーが切り替えられます。また、ミュート (34、35 ページ参照) にすることもできます。

お買い求めのお店での設定

お買い求めのお店で、メモリー切替ボタンのための設定をします。

メモリー切替ボタンでのメモリーの切り替え方

メモリー切替ボタンを 1 秒以下の短い時間押し、離すことで、補聴器のメモリーを切り替えます。



メモリー切替ボタンと一緒に使える機能

メモリー切替ボタンは、磁気メモリー切替機能またはおまかせテレホンと一緒に設定できます。

それぞれの機能については、次の参照先をご覧ください。

磁気メモリー切替	: 28、29 ページ
おまかせテレホン	: 36、37 ページ
ミュート	: 34、35 ページ
メモリーの設定	: 別紙「取扱説明書・使い方ガイド」の 「お客様のメモリー設定」

ミュートについて

メモリー切替ボタンを2秒以上押し続けると、ミュート（音が出ない状態）になります。詳しくは、「補聴器のミュートについて」（34、35 ページ）をご覧ください。

補聴器の起動時のメモリーについて

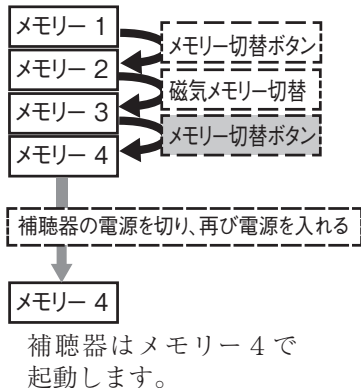
補聴器の起動時のメモリーをあらかじめ設定できる機能をスタートメモリー機能といいます。

起動時のメモリーはお買い求めのお店でメモリー1 または直前のメモリーのどちらかに設定できます。

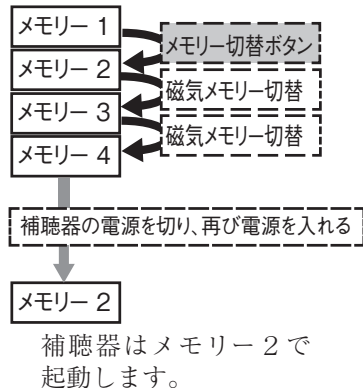
ノート：補聴器の電源を切る時のメモリーを、直前のメモリーといいます。

磁気メモリーで切り替えたメモリーの記録は、電源を切ると消えます。起動時のメモリーを直前のメモリーに設定した場合、補聴器の起動時のメモリーは、最後にメモリー切替ボタンで切り替えたメモリーになります。

例 1.



例 2.



補聴器のミュートについて

HI-C1 タイプでは、オプションのメモリー切替ボタンを使って、補聴器をミュート（音を出さない状態）にすることができます。補聴器を取り外す時などにピーピー音が鳴らないようにしたり、一時的に補聴器から音を出さないようにしたい時などに使います。

2 お買い求めのお店での設定

お買い求めのお店で、補聴器にミュート機能を設定します。

ミュート機能の使い方

1. 補聴器をミュートにする
補聴器から音が出ている状態でメモリー切替ボタンを2秒以上押し続けると、補聴器はミュートになって音が出なくなります。

2. 補聴器のミュートを解除する

- ① 補聴器がミュートの時にメモリー切替ボタンを2秒以上押し続けると、補聴器のミュートが解除され、ミュートにする前のメモリーで補聴器から音が出ます。
- ② 補聴器の電源を入れ直した場合にも補聴器のミュートが解除されます。この場合、補聴器のメモリーは、起動時のメモリーになります。起動時のメモリーについては、「取扱説明書・使い方ガイド」にある「お客様のメモリー設定」の起動時のメモリーをご覧ください。

ミュート機能の注意事項

補聴器をミュートにすると音は出なくなりますが、電源は入ったままなので、補聴器の電池は消耗します。

おまかせテレホンについて

おまかせテレホンの機能 (HI-C1 のみ)

おまかせテレホンとは、受話器を補聴器に近づけると、補聴器のメモリーが電話用メモリーに自動的に切り替わる機能のことです。

お買い求めのお店での設定

お買い求めのお店で、補聴器におまかせテレホンを設定します。

おまかせテレホンを使う場合の設定

使用する受話器におまかせテレホン用マグネットを取り付けます。取り付け方法はおまかせテレホン用マグネットの取扱説明書をご覧ください。

おまかせテレホンの使い方

おまかせテレホン用マグネットに補聴器を 1cm 以内に近づけると、補聴器のメモリーが電話用メモリーに切り替わります。おまかせテレホン用マグネットを補聴器から 2cm 以上離すと、3 秒後に補聴器のメモリーが元のメモリーに戻ります。

おまかせテレホンの注意事項

- おまかせテレホンではメモリー切替ボタンと一緒に設定できます。
- おまかせテレホンは磁気メモリー切替と一緒に設定できません。

それぞれの機能については、次の参照先をご覧ください。

メモリー切替ボタン : 30、31 ページ

磁気メモリー切替 : 28、29 ページ

電話／携帯電話で話すときの使い方

固定電話での通話のとき

補聴器を装着したまま受話器を持ちます。

受話器は、耳の後ろ側の高さで受話器の面は前に向けます。

“ピー”というハウリング音がしたら、受話器の角度を変えてみてください。



ノート：磁気メモリー切替を設定している場合、受話器や携帯電話を当てると、補聴器のメモリーが切り替わることがあります。

携帯電話での通話のとき

携帯電話の持ち方は電話の受話器の当て方と同様です。



携帯電話やスマートフォンの音声は、電波の状態に影響されます。
雑音が入ることがあるので注意してください。

使い終わったら

補聴器のお手入れ

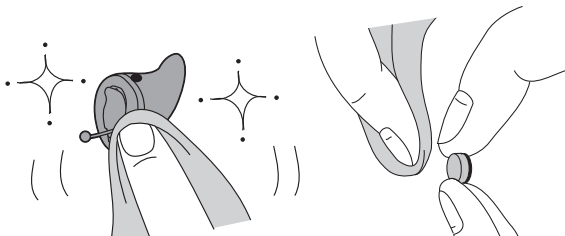
補聴器は、肌にじかに接するので、汗、フケ、整髪料などで汚れやすいものです。補聴器を長くお使いいただくためにもご使用後はよく手入れをしてください。

1. 補聴器本体から電池を取り出します。

「取扱説明書・使い方ガイド」を参照してください。



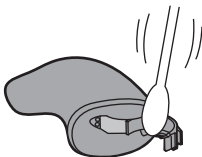
2. 本体と電池についての汚れや汗を拭き取ります。



3

3. 綿棒などで電池ホルダーの中の水分を取り取ります。

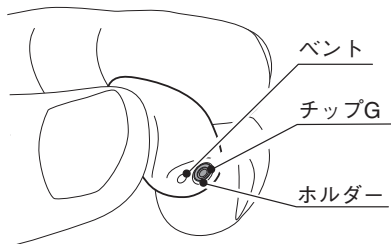
電池ホルダーの中が湿っていると、電池がさびやすくなります。



4. 音口やマイクカバー部を掃除します。

音口に使用している耳あか防止チップの種類によって、音口などの掃除の仕方が異なります。次ページの図を参照して、耳あか防止チップの種類をご確認ください。

- ⇒ 4-1. 耳あか防止チップ SS、S、なしの場合 (44 ページ) へ
- ⇒ 4-2. 耳あか防止チップ G の場合 (48 ページ) へ



ホルダーとチップ G の色の組み合わせ

ホルダーの色	チップ G の色
グレー	ライトグリーン
青	青
赤	赤

*ホルダーの色が白の場合は、チップ G ではありません

4-1. 耳あか防止チップ SS、S、なしの場合

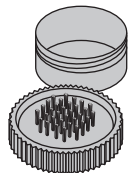
4-1-1. 音口の掃除の仕方

音口に耳あかがたまると故障の原因になることがあります。音口が下になるように持ち、チップ G 同様に（48～49 ページ参照）付属のブラシでいつもきれいにしてください。また次ページ別売品の「取れ太クン」と「補聴器クリーニング専用シート」でお掃除をすることもできますので、お買い求めのお店にご相談ください。

- 補聴器をブラシに強く押しつけないでください。
- お掃除後は補聴器を自然乾燥で完全に乾燥させてからご使用ください。
- 「取れ太クン」のブラシが汚れた場合、ぬるま湯と石けんで洗浄した後、自然乾燥でよく乾燥させてからご使用ください。または、お買い求めのお店にご相談ください。
- 音口の耳あかが取れない場合は、耳あか防止チップを交換するか、お買い求めのお店にご相談ください。

取れ太クン (別売品) での音口の掃除の仕方

- ① 取れ太クンのふたを開け、ブラシを上にして置きます。
- ② 補聴器クリーニング専用シートを取り出し、補聴器先端をポンポンと軽く当てます。
- ③ 補聴器先端をブラシで軽くこすります。
- ④ ②と③を数回繰り返します。



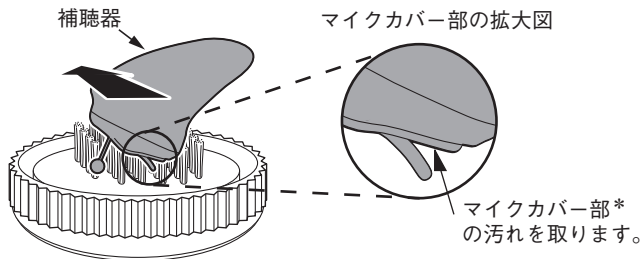
4-1-2. マイクカバー部の掃除の仕方

HI-C3 タイプ（スーパーミニカナル極）は、マイクの掃除はしないでください。故障の原因になります。

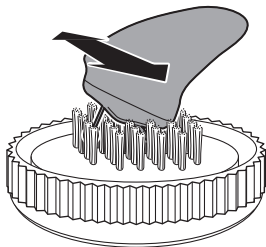
3 HI-C1 タイプのマイクカバー部に耳あかがたまると故障の原因になることがあります。右ページの図のように、マイクカバー部が下になるように持ち、付属品のブラシまたは別売品の「取れ太クン」できれいにしてください。

HI-C3 タイプでマイクが汚れてしまった時や、HI-C1 タイプでご自分で掃除が難しい場合には、お買い上げのお店にご相談ください。

HI-C1 タイプのマイクカバー部の掃除の仕方



*マイクカバー部の位置については18ページの図も参照してください



「取れ太クン」のブラシが汚れた場合、ぬるま湯と石けんで洗浄した後、自然乾燥でよく乾燥させてからご使用ください。または、お買い求めのお店にご相談ください。

4-2. 耳あか防止チップ G の場合

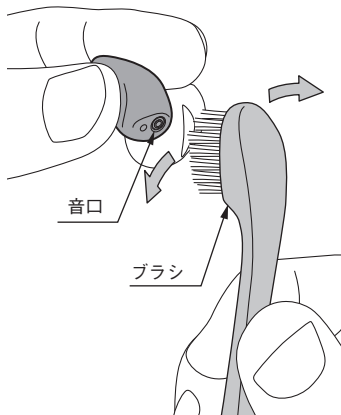
4-2-1. 音口の掃除の仕方

音口に耳あかがたまると故障の原因になることがあります。音口が水平になるように補聴器を持ち、音口をときどき見ながら、付属のブラシで掃除してください。（右ページ参照）

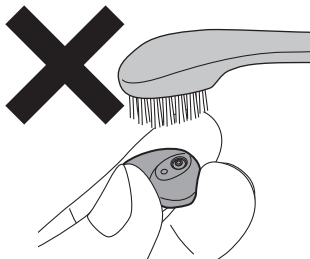
このとき音口を上に向けた状態で、ブラシで掃除しないでください。
音口に耳あかが詰まる恐れがあります。

音口の耳あかが取れない場合は、お買い求めのお店にご相談ください。

音口の掃除の仕方



* 補聴器をブラシに強く押しつけないでください。



* 音口を上に向けた状態で、ブラシで掃除しないでください。耳あかが詰まる恐れがあります。

ブラシが汚れたら、ぬるま湯と石けんで洗浄した後、自然乾燥でよく乾燥させてから、ご使用ください。または、お買い求めのお店にご相談ください。

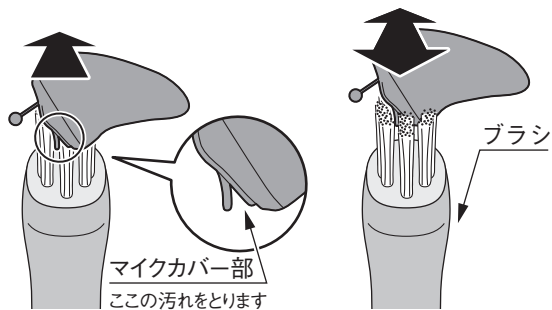
4-2-2. マイクカバー部の掃除の仕方

HI-C3 タイプ(スーパーミニカナル極)は、マイクの掃除はしないでください。故障の原因になります。

3 HI-C1 タイプのマイクカバー部に耳あかがたまると故障の原因になることがあります。マイクカバー部が下になるように持ち、付属のブラシ、または別売品の「取れ太クン」できれいにしてください。

HI-C3 タイプでマイクが汚れてしまった時や、HI-C1 タイプでご自分で掃除が難しい場合には、お買い上げのお店にご相談ください。

HI-C1 タイプのマイクカバー部の掃除の仕方



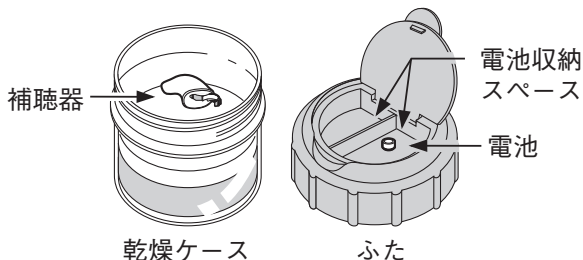
保管の仕方

乾燥ケースや携帯ケースで補聴器を保管するときは、アルコールに濡れた状態、またはアルコールを含んだ紙や布と一緒にしないでください。故障の原因になります。

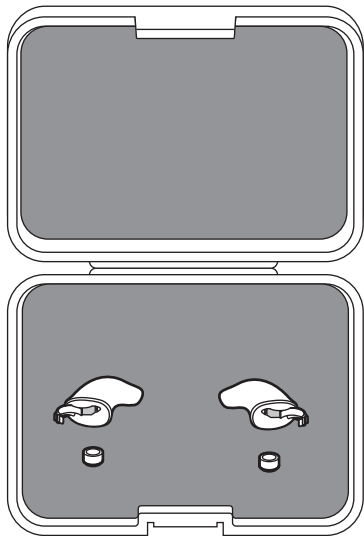
家で保管する場合

3 補聴器と電池は下図のように乾燥ケースで保管することをお勧めします。乾燥ケースをお持ちでない場合は、付属の携帯ケースをご使用ください。

乾燥ケースは別売品です。お買い求めのお店にご相談ください。



外出時に補聴器を携帯する場合
付属の携帯ケースをご使用
ください。右図は両耳を
収納した場合です。



3

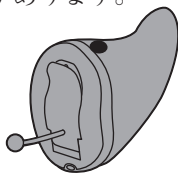
ベントについて

ベントの役目

補聴器の音口付近から電池ホルダーの下へつながる溝または穴が開いています。この溝または穴がベント*です。

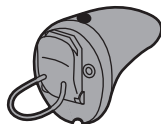
ベントには耳を密閉したときの圧迫感を和らげる効果があります。また、低音の音響特性を変化させたり、低域の音をそのまま聞いたりすることができます。

* ベントはお客様の耳の形により、ない場合や、位置が変わる場合があります。



このイラストは
右耳用の HI-C1
です

↑
ベント
(通気穴)



このイラストは
左耳用の HI-C3
です

↑
ベント
(通気溝)

ベントの掃除

HI-C1 のベントは、お客様の耳の形や補聴器の大きさにより通気穴、通気溝のどちらの場合もあります。

ベントが通気穴の場合

ベントの掃除は難しいため、お買い求めのお店で掃除いたします。ベントの汚れは見てわからないので、聞こえに違和感があったらお買い求めのお店へお越してください。

ベントが通気溝の場合

ベントの汚れは付属品のブラシまたは別売品の「取れ太クン」で取れます。汚れが取れない場合はお買い求めのお店へお越してください。

修理に出す前に

ピーピー音がする

- 補聴器が耳あなにしっかり入っていますか？

⇒「取扱説明書・使い方ガイド」をご覧ください、補聴器を耳あなに入れてください。

参考

ピーピー音の原因は補聴器のハウリング音です。ハウリング音は、補聴器内で大きくされて音口から出てきた音がマイクに入って再び補聴器内で大きくされるという繰り返しの繰り返しによっておきます。次の場合は故障ではありません。

- 補聴器の電源を入れたまま机に置くとハウリング音がする。
- 補聴器をつけたり、外したりするとハウリング音がする。
- 補聴器の装着時、耳に手を当てるとハウリング音がする。

故障ではありませんが、ハウリング状態で使用し続けると、聞こえを悪くすることがあるため、ハウリング音が止まらない場合はお買い求めのお店にご相談ください。

音がよく聞こえない

- 電池が古くなっているかもしれません。

⇒ 新しい電池に取り替えてください。

- 音口が耳あかや水分などでふさがっていませんか？

⇒ 44～51 ページを参照し、音口またはマイクカバー部をきれいにしてください。

音口の耳あかが取れないときは耳あか防止チップを交換してください。

- 電池に汗などの水分がついていませんか？

⇒ 電池を取り出して水分を拭き取ってください。

音が聞こえない

- 電池が古くなっているかもしれません。

⇒新しい電池に取り替えてください。

- ミュート状態になっていませんか？

⇒電池ホルダーを一度開けて、改めて電池ホルダーを閉めて、電源を入れてください。詳しくは「取扱説明書・使い方ガイド」をご覧ください。

- 電源を切った後すぐに電源を入れ直していませんか？

⇒電池ホルダーを一度開けて、10 秒以上待ちます。

それから電池ホルダーを閉めて、電源を入れてください
(22 ページ参照)。

- 電池ホルダーがしっかり閉まっていますか？

⇒電池ホルダーをしっかり閉めてください。

それでもよくなりえないときは、お買い求めのお店にご相談ください。

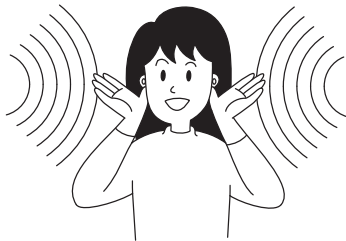
両耳装用について

耳のように左右で対をなす器官は、左右のバランスがとても大切です。大勢の人のいる場所や騒音の多い場所での会話など、片方の耳だけでは聞き取りにくい状態も、両方の耳で聞くと聞きとりやすくなることが多いです。

さらに、片耳装用のときよりボリュームが小さくて済むので、耳にやさしい音で聞くことができます。

4 また、耳には危険を察知する役割もあります。例えば右耳だけで聞いている場合、左側からくる車の音は分かりにくいです。両方の耳で聞けば音の方向が分かりやすくなるため、危険回避に役立ちます。

ただし、補聴器の両耳装用の効果はお客様の耳の状態により異なります。お買い求めのお店にご相談ください。



補聴器に慣れるために

最初は補聴器を通しての音の聞きとりの練習から始めます。

1



静かな所で会話する。
相手の人にはゆっくり
話してもらう。

2



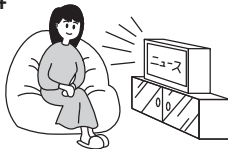
日常生活で一对一の会
話をする。

3



本などを声を出して
ゆっくり読み、聞いて
みる。

4



静かなところで
テレビのニュースを
聞く。

5



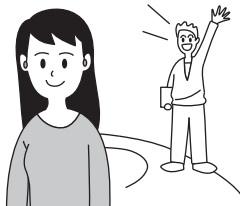
4～5人の会話を聞き、
どの人が話して
いるかに注意し、
自分も話の中に入る。

補聴器が苦手なこと

次のような場面では補聴器の効果が実感できないこともあります。

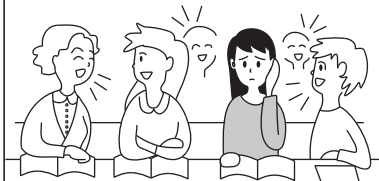
遠くなるほど
聞きにくい

離れたところからの挨拶
や遠くからの呼びかけ



人数が多くなるほど
聞きにくい

人が多く集まる会議や集会、
講演会



雑音が大きいほど
聞きにくい

電車の中、食堂、道路、
大きな物音のする工場、
効果音の大きい
テレビドラマ



スピーカーの声は
聞きにくい

インターホンの声、
電車やバスの車内放送、
病院などの呼び出し音



周囲の方へのお願い

難聴の方が補聴器を使用すると、聞こえはある程度改善されますが、聞こえが元通りになるわけではありません。また、初めて補聴器を使用する方は、補聴器に慣れるまで時間がかかります。決して容易なことではありません。そのため、周囲の方の配慮がとても大切です。補聴器を使用されている方に話しかけるときは、次のような点にご注意ください。

1. 普通の声の大きさと、ゆっくり、ハッキリ、区切って話す。

- どならず、普通の大きさの声で話す。
- 聞き取れない言葉は繰り返さず、別の言葉に言い換える。身振り手振りを交えて、ゆっくり話す。
- 区切り方の例：今日ね／昔の／知り合いに／会いましたよ。

2. 相手の顔を正面に見ながら話す。

- 難聴の方に自分の顔を向ける。
- 難聴の方が見える位置から呼びかける。



3. 周囲の雑音を小さくする。

- テレビやラジオは消すか、音を小さくする。
- 外にいるときは、できるだけ静かな場所で話す。
- よく聞こえていないと思われる場合は、近づいて話す。

4

4. 補聴器と一緒にお渡しする納入票をご確認ください。

- オーダーメイド補聴器には、仕様がいろいろあります。左右の確認なども納入票に記載されています。周囲の方もご確認ください。

仕様 (HI-C1 イヤホン特小)

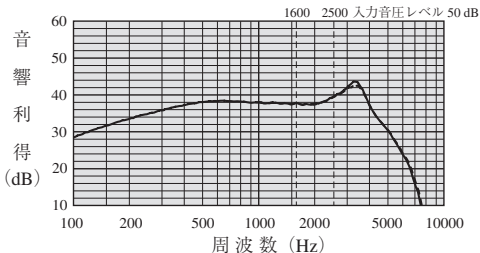
JIS C 5512 : 2015 で表示

公称値 [許容差]

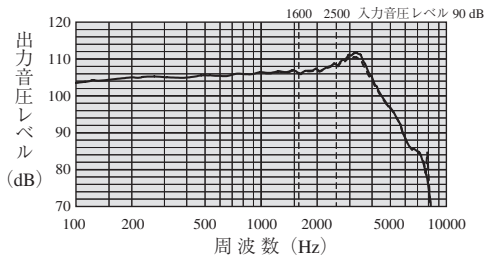
最大音響利得:	HFA	:	38 dB	[± 5 dB]
	ピーク値	:	44 dB	[+ 3 dB 以下]
90 dB 入力最大出力音圧レベル:	HFA	:	107 dB	[± 4 dB]
	ピーク値	:	112 dB	[+ 3 dB 以下]
等価入力雑音レベル	:	25 dB	[+ 3 dB 以下]	エクспанション内蔵
全高調波ひずみ:	500 Hz	:	2 %	[+ 3 % 以下]
	800 Hz	:	2 %	[+ 3 % 以下]
	1600 Hz	:	1 %	[+ 3 % 以下]
電池	:	PR536		
電池の電流	:	1.15 mA	[+ 20 % 以下]	
補聴器本体の大きさ / 質量:	10 × 18 × 18 mm (耳の形により異なる) / 5 g 以下			

その他の技術的データは、テクニカルインフォメーションに記載されています。

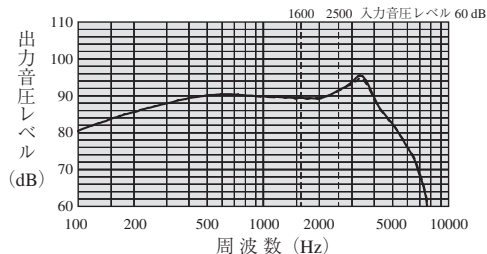
最大音響利得周波数レスポンス曲線



90 dB 入力最大出力音圧レベルの周波数レスポンス曲線



規準周波数レスポンス曲線



——：ダンパーなし

---：ダンパー白 (出荷時状態)

仕様 (HI-C1 イヤホン小)

JIS C 5512 : 2015 で表示

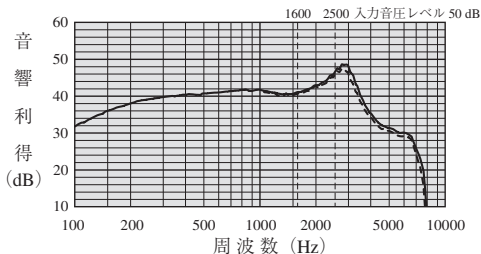
公称値 [許容差]

最大音響利得	HFA	: 42 dB	[± 5 dB]
	ピーク値	: 48 dB	[+ 3 dB 以下]
90 dB 入力最大出力音圧レベル	HFA	: 112 dB	[± 4 dB]
	ピーク値	: 117 dB	[+ 3 dB 以下]
等価入力雑音レベル		: 24 dB	[+ 3 dB 以下]
全高調波ひずみ	500 Hz	: 1 %	[+ 3 % 以下]
	800 Hz	: 1 %	[+ 3 % 以下]
	1600 Hz	: 1 %	[+ 3 % 以下]

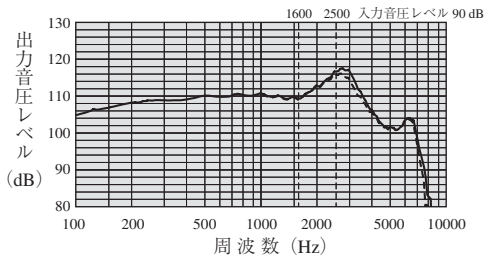
電池 : PR536
電池の電流 : 1.05 mA [+ 20 % 以下]
補聴器本体の大きさ / 質量 : 10 × 18 × 18 mm (耳の形により異なる) / 5 g 以下

その他の技術的データは、テクニカルインフォメーションに記載されています。

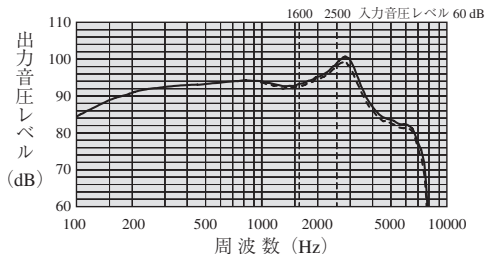
最大音響利得周波数レスポンス曲線



90 dB 入力最大出力音圧レベルの周波数レスポンス曲線



規準周波数レスポンス曲線



——：ダンパーなし

---：ダンパー白 (出荷時状態)

仕様 (HI-C3)

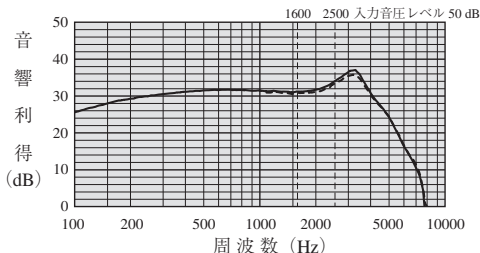
JIS C 5512 : 2015 で表示

公称値 [許容差]

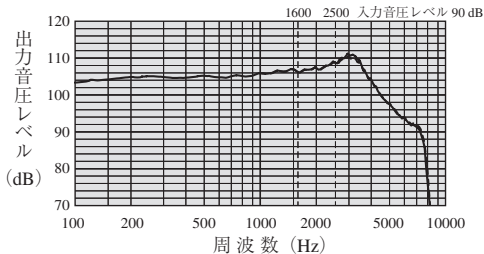
最大音響利得	HFA	: 32 dB	[± 5 dB]
	ピーク値	: 37 dB	[+ 3 dB 以下]
90 dB 入力最大出力音圧レベル	HFA	: 107 dB	[± 4 dB]
	ピーク値	: 111 dB	[+ 3 dB 以下]
等価入力雑音レベル		: 25 dB	[+ 3 dB 以下]
全高調波ひずみ	500 Hz	: 2 %	[+ 3 % 以下]
	800 Hz	: 2 %	[+ 3 % 以下]
	1600 Hz	: 1 %	[+ 3 % 以下]
電池		: PR536	
電池の電流		: 1.10 mA	[+ 20 % 以下]
補聴器本体の大きさ / 質量	10 × 18 × 18 mm (耳の形により異なる) / 5 g 以下		

その他の技術的データは、テクニカルインフォメーションに記載されています。

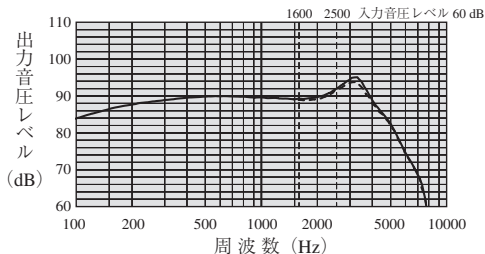
最大音響利得周波数レスポンス曲線



90 dB 入力最大出力音圧レベルの周波数レスポンス曲線



規準周波数レスポンス曲線



——：ダンパーなし

---：ダンパー白 (出荷時状態)

輸送や保管に関する環境条件

・温度：－10～50℃　・湿度：10～90%、結露のないこと
直射日光が当たる場所を避けて保管してください。

電池寿命／適応難聴

HI-C1

電池寿命*：約 65 ～ 90 時間

適応難聴：軽度・中等度・高度、伝音・感音・混合性

HI-C3

電池寿命*：約 70 ～ 85 時間

適応難聴：軽度・中等度、伝音・感音・混合性

*電池寿命は使用条件によって変わります(24～25 ページ参照)。

5

電撃保護

内部電源機器



補聴器おぼえがき

購入年月日

購入店名

電話

担当者

調整・修理・点検の記録

日 付	内 容
・ ・	
・ ・	
・ ・	
・ ・	
・ ・	

お客様の補聴器の設定

● 右耳用

補聴器製造番号 :

ベント径 : () なし

耳あか防止チップ : G ・ S S ・ S ・ なし

● 左耳用

補聴器製造番号 :

ベント径 : () なし

耳あか防止チップ : G ・ S S ・ S ・ なし

5

お客様の各メモリーの内容は、「取扱説明書・使い方ガイド」をご覧ください。

お願い

万一、修理が必要になりましたら、お買い求めのお店に修理を依頼してください。ご自分では絶対に修理しないでください。

使い方、お手入れ、その他に関してご不明な点がありましたら、お買い求めのお店にご相談ください。

故障がなくても、1年に1度はお買い求めのお店で点検・調整してもらいましょう。

製造販売元

リオン株式会社

<https://www.rion.co.jp/>

本社／営業部

〒 185-8533 東京都国分寺市東元町 3-20-41

リオネット補聴器お客様コールセンター

フリーダイヤル 0120-2933-76

受付時間：9:00 ～ 21:00